

**JBCC**

オープン化時代に応えるJBCC周辺装置

# PRINTER GUIDE

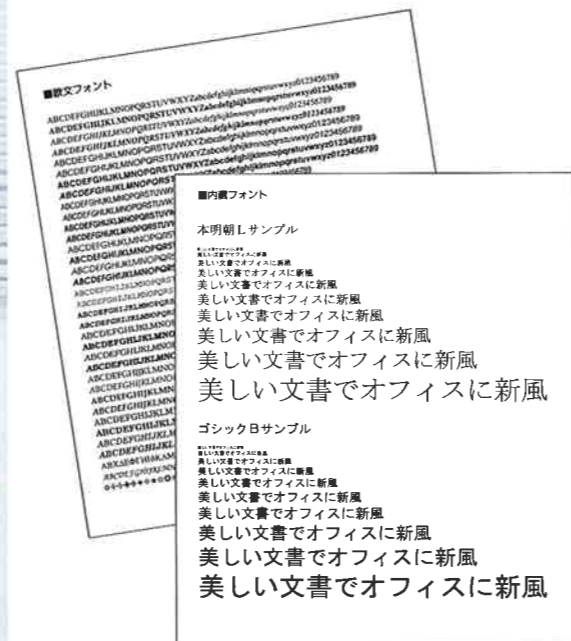
600dpiA3ページ印刷装置

# PowerWriter 5036



# パワフルに、もっと美しく、 もっと速くこれからのオフィスの要求に応えます。

次世代に求められる多彩な機能を搭載した高性能プリンター



## 600dpiの高精細印刷

印刷品質が高いことは、その文書の伝達能力が高いことにつながります。あらゆるドキュメントをより美しく、これからのビジネスには鮮やかで説得力ある印刷物が求められます。PowerWriter5036は600×600dpiの高解像度で、美しい文字の印刷はもちろん、グラフィックスで必要な繊細な印刷からハーフトーンプリントや写真画像まで、高精細な印刷を実現しております。



## RISCプロセッサによる高速な印刷

CPUに高速の32ビットRISCプロセッサを搭載し、処理時間を大幅に短縮しました。またメモリーとして16MBのメモリーを標準搭載しているため、A3、600dpiも高速にフルサポートします。さらに、3ページまでのページバッファをダイナミックに切り替えることにより、印刷待ち時間の大幅な短縮を実現しました。(ページバッファ数は、解像度及びページサイズにより自動的に切り替わります。)

## PostScript® 対応PowerPage®モード

PostScript® (ポストスクリプト) レベル2互換インタープリターとして実績の高い米国Pipeline Associates社のPowerPageレベル2®を日本語対応し搭載しております。人気のポストスクリプト対応ソフトをそのまま使用できます。

## アウトラインフォント内蔵

文字フォントは日本語アウトラインフォント2書体、欧文11書体35タイプフェイスをROMで搭載し快適な高速処理を可能にしました。さらにオプションのフォントディスクキット (日本語3書体の入った120MBの外付ハードディスク) によりフォントの拡張が可能です。



## Windows® Driver標準装備

日本語MS-Windows3.1で、多彩な機能を発揮できるようプリンタドライバを標準装備しております。

## IBMページプリンタ(IBM 5587-GO1)エミュレーションモード

IBM系のワープロ/表計算/データベース等の豊富なアプリケーションがそのまま使用できます。さらにJBCCの拡張機能により多彩な利用が可能です。

### (1)バーコード印刷機能

特別なプログラムを必要とせず、ホストシステムからのデータを自動解釈して高品質のバーコードを印刷できます。

### (2)フォームオーバーレイ機能

最大8種のフォームファイルを、ホストシステムから直接プリンタにダウンロードし、簡単にフォームオーバーレイ印刷をおこなえます。(オプションのSRAMカード512KBによりフォームを登録しておくことも可能です。)

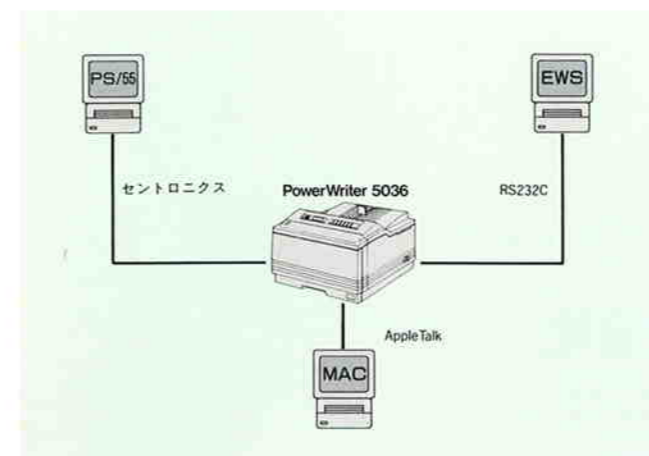
### (3)縮小・拡大印刷機能

出力するページサイズをプリンタ側で、50%から200%まで1%刻みで任意にサイズ変換することができます。B4サイズ用の紙に出力するようなデータを、プリンタ側でA4サイズに縮小するようなことが可能です。

## マルチインタフェースと自動切替機能

接続インタフェースとして、パラレルインタフェース、RS232Cシリアルインタフェース、Macintosh用AppleTalkインタフェースの3ポートを標準で装備し、同時(併行)接続を可能にしました。

パソコンやワークステーションからどのポートに出力しても、プリンタ側で自動的にインタフェースを判断して切り替えます。またPowerPageモード/IBMエミュレーションモードもプリンタ側で自動的に判断して選択しますので、マルチベンダー時代の共有プリンターとしても威力を発揮します。

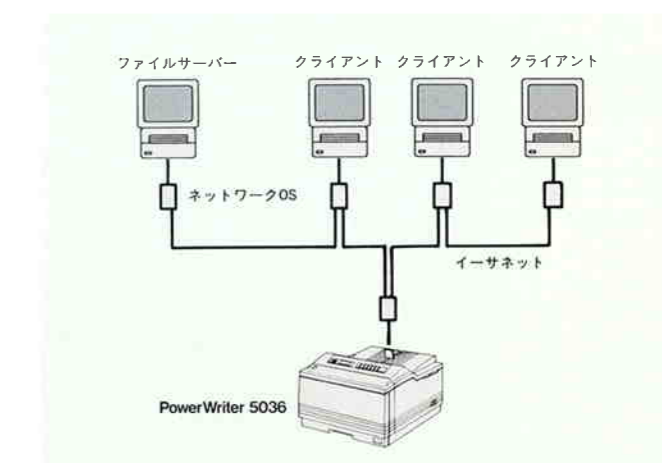


PowerPageは米国Pipeline Associates, Inc.の登録商標です。  
PostScriptは米国Adobe Systems Incorporatedの登録商標です。  
Macintosh, AppleTalkは米国Apple Computer, Inc.の登録商標です。  
IBMは米国International Business Machines Corporationの登録商標です。  
その他の会社名及び商品名はそれぞれの会社の商標です。



## ネットワーク直接接続

イーサネットボード(オプション)により、TCP/IPプロトコルにてネットワークへ直接接続して共有プリンタとして使用できます。



## HP-GLエミュレーション

HP-GLカード(オプション)によりCAD出力にも幅広く対応できます。

## A3用紙サイズからハガキまで印刷可能

さまざまな使用形態に対応して、用紙サイズはハガキサイズから最大A3サイズまで印刷できます。またオプションの給紙カセットを使用することによって、最大750枚までの用紙を給紙することができます。

## コンパクトで省スペース

A3対応ながら、給紙カセットのとびだしもなく、省スペース性に優れ、オフィス空間の有効利用に貢献します。

# PowerWriter 5036

## 仕様

印字方式	電子写真、半導体レーザービーム走査
最大印刷速度	約8枚/分 (A4)、約4.6枚/分 (A3)
解像度	600×600dpi (400×400dpi切替可能)
搭載メモリ	16MB
ページ記述言語	PowerPageレベル2 (PostScriptレベル2対応)
エミュレーション	IBMページプリンタ (5587-GO1相当)
内蔵フォント	和文 本明朝L、ゴシックB 欧文 11書体35タイプフェース
給紙カセット	標準：A3、A4 オプション：A4 (500枚)、B4、B5 レター、リーガル、A4、A3
印刷可能用紙	普通紙、OHP、ハガキ、ラベル紙
給紙方式	給紙カセット1段 (オプションでダブルカセット可能) + マルチペーパートレイ
給紙カセット容量	約250枚 (64g/m <sup>2</sup> )
マルチペーパートレイ	対応用紙サイズ：A3、B4、A4、B5、A5、 レター、リーガル、官製ハガキ 最大積載高さ：10mm (64g/m <sup>2</sup> で約100枚)
排紙方式	フェースダウン方式
排紙容量	約250枚 (A4、B5用紙) 約150枚 (A3、B4用紙)
ウォームアップ時間	約2分
インターフェース	セントロニクスパラレル/RS-232C/AppleTalk イーサネットボード (オプション) 自動切替可能
騒音	稼動時：49dB以下、待機時：37dB以下
電源	100V 50/60Hz 最大8.7A
本体寸法	459(W)×583(D)×300(H)mm
本体重量	約26Kg
使用環境	10℃～32℃、20～80%RH (動作時)

## 接続環境



- フォントディスクキット\*  
(JFDISK1)
- HP-GLカード\*  
(JHPGLM1)
- イーサネットボード\*  
(JETHER1)
- プリントスターケーブル\*  
(S/T、PS/V用9772001)  
(M/P用9771001)



サプライ用品

- 5036用EP-BCカートリッジ  
(12J636ECT)
- 5036用ペーパーフィーダPF-3  
(250枚、500枚カセット増設用) (12J636PF3)
- 5036用カセットサポーターCS-3  
(500枚カセット増設用) (12J636CS3)
- 250枚カセット
  - 5036用EP-BCカセット250A3  
(12J636EA3)
  - 5036用EP-BCカセット250A4  
(12J636EA4)
  - 5036用EP-BCカセット250B4  
(12J636EB4)
  - 5036用EP-BCカセット250B5  
(12J636EB5)
  - 5036用EP-BCカセット250LTR (レター)  
(12J636ELT)
  - 5036用EP-BCカセット250LGL (リーガル)  
(12J636LGL)
- 500枚カセット
  - 5036用EP-BCカセット500A4  
(12J636A45)
- SRAMカード512KB  
(22J8L2DT1)
- 用紙
  - 5036用普通紙L-500A3  
(22J536L53) (1500枚)
  - 5036用普通紙L-500A4  
(22J536LA4) (2500枚)
  - 5036用普通紙L-500B4  
(22J536L54) (2500枚)
  - 5036用普通紙L-500B5  
(22J536L55) (2500枚)
- OHPフィルム
  - 5036用OHPフィルムA4  
(22J536OHP) (50枚)

※オプション製品

●このカタログに記載された仕様・意匠については改良のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

●本製品は「外国為替及び外国貿易管理法」に定める戦略物資に該当します。従って本製品を輸出する場合は同法に基づく日本国政府の輸出許可が必要です。



## 日本ビジネスコンピューター株式会社

本社 ●〒222 横浜市港北区太尾町1368  
 システム開発事業部 ●〒108 港区高輪3-26-33 (秀和品川ビル7F)  
 東日本事業部 ●〒108 港区高輪3-26-33 (秀和品川ビル9F)  
 中部事業部 ●〒461 名古屋市中区東区1-13-3 (NHK名古屋放送センタービル)  
 西日本事業部 ●〒532 大阪市淀川区宮原3-5-36 (新大阪第2森ビル)  
 開発・生産事業部 ●〒222 横浜市港北区太尾町807

TEL (045) 544-6611 (大代)  
 TEL (03) 5423-2311 (代)  
 TEL (03) 5423-2333 (代)  
 TEL (052) 952-8600 (代)  
 TEL (06) 350-5001 (代)  
 TEL (045) 543-2118 (代)